

リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山江中学校（熊本県）【指定校】

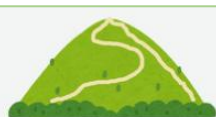
【取組内容】 Googleスライドを用いた「個別最適な学び」と「協働的な学び」をつなぐ展開の工夫

数学科 2年生「一次関数」

一次関数のグラフを用いて、学校行事として後日開催予定の遠足を題材に、歩く速さや休憩時間、すれ違う時刻を表す学習をした。

★授業の前半は、同じ課題の解決に向けて、それぞれ異なる方法を選んで解決に取り組む時間。Googleスライドで共有し、様々な解決方法があることを学びあった。

★授業の後半は、生徒それぞれ異なる課題を自ら設定し、解決に取り組む時間。互いにつくった問題を解き合うことで、興味・関心をもって取り組むことができるとともに、理解を深めあうことができた。



展開① 同じゴールに向けて異なるルートで登る



展開② それぞれが設定した異なるゴールに向けて登る

リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山江中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 Googleチャットを用いた「学びあい」の活性化

理科2-1 ▾
41人のメンバー・限定公開

チャット 共有中 タスク

オオカナダモ



WIN_20240613_15_13_11_Pro.mp4

6月13日, 15:17



WIN_20240613_15_13_47_Pro.mp4



履歴がオンになっています

理科 2年生「植物の体のつくりとはたらき」
光合成の実験から分かったことを説明する動画を
Googleチャットに投稿して共有した。

★考察が苦手な生徒が多いという課題があったが、
どの生徒も録画に向けて活発に学びあった。

★投稿された動画を見て、どの要素を入れたりどん
な順番で話したりすると伝わりやすくなるか、確認す
ることができた。

★他の実験でも同様の活動を継続することで、表
現力の向上を自己評価するのに役立てることができ
た。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

山江村立山江中学校（熊本県）【指定校】

【取組内容】 総合的な学習の時間における情報活用能力の育成

単元名「山江村のミライのために～中学生の私たちにできること～」

★全学年合同の縦割りチームを編成したことで、100名もの多様な意見を整理して深める必要があった。プロジェクトの方向性を定めたり計画を立てたりするにあたり、オンラインホワイトボードを活用し情報を整理した。

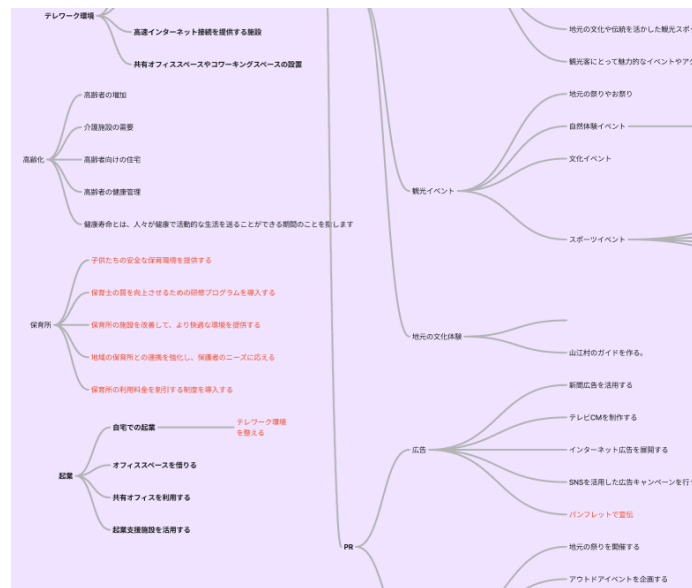
★プロジェクト型学習の形態にしたことで、校外の他者へのプレゼンをする機会を多く設けることができた。プレゼン資料を作成する過程を通し、どうすれば他者に伝わりやすいよう情報をまとめることができるかを学ぶことができた。Googleスライドに各チームの報告をまとめることで、生徒が互いにまとめ方を学びあうとともに、教師も各チームに助言することができた。



★共同の会議で、山江村役場の職員へ企画をプレゼン



★中間報告会で、村長へプロジェクト進捗を報告



★オンラインホワイトボードで全校生徒のアイデアを整理